

木と生きる幸福

住友林業



# 2016年3月期 第2四半期 業績総括 及び 事業方針

2015年11月6日

代表取締役 社長 市川 晃



## <事業環境>

- ・国内住宅市場は、新設住宅着工戸数がプラス基調で推移するなど、消費税増税に伴う反動減の影響は薄れたものの、本格的な回復には至っていない。
- ・海外経済は、中国やアジア新興国の経済に減速感がある一方、米国や豪州の住宅市況は堅調推移。

## <第2四半期累計実績>

- ・海外住宅事業が好調であることに加え、国内住宅事業の収益が期初想定を上回り、売上高、経常利益ともに前期実績を上回る。

### 2016年3月期 上期実績

(単位: 億円)

(連結)	15/3期 上期	16/3期 上期	前期比
売上高	4,696	4,864	+3.6%
営業利益	122	129	+5.3%
経常利益	133	135	+1.1%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	73	69	△5.4%

## <通期予想>

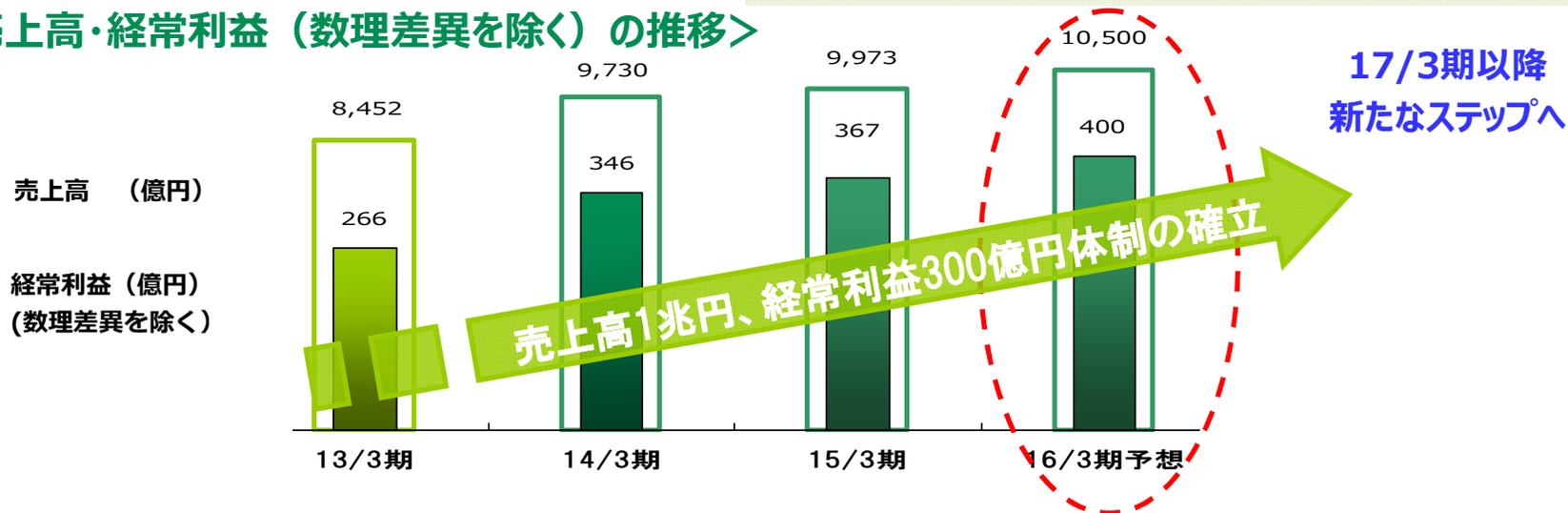
- ・売上高は当社初となる1兆円突破、経常利益も初めて400億円を超える見込み。

## <中期目標>

- ・今期は3年間の中期目標である「売上高1兆円、経常利益300億円を安定的に上回る体制の構築」の最終年度につき、この下期は、総仕上げとなる。
- ・3年前に比べ収益性は改善し、事業ポートフォリオも変化しているが、次のステップへ向けて準備を行う。

2016年3月期 通期予想			(単位:億円)
(連結)	15/3期	16/3期 予想	前期比
売上高	9,973	10,500	+5.3%
営業利益	340	390	+14.7%
経常利益	364	400	+9.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	186	220	+18.5%

## <売上高・経常利益（数理差異を除く）の推移>





少子高齢化



人口減少



①希望を生み出す強い経済

②夢をつむぐ子育て支援

③安心につながる社会保障



地方創生

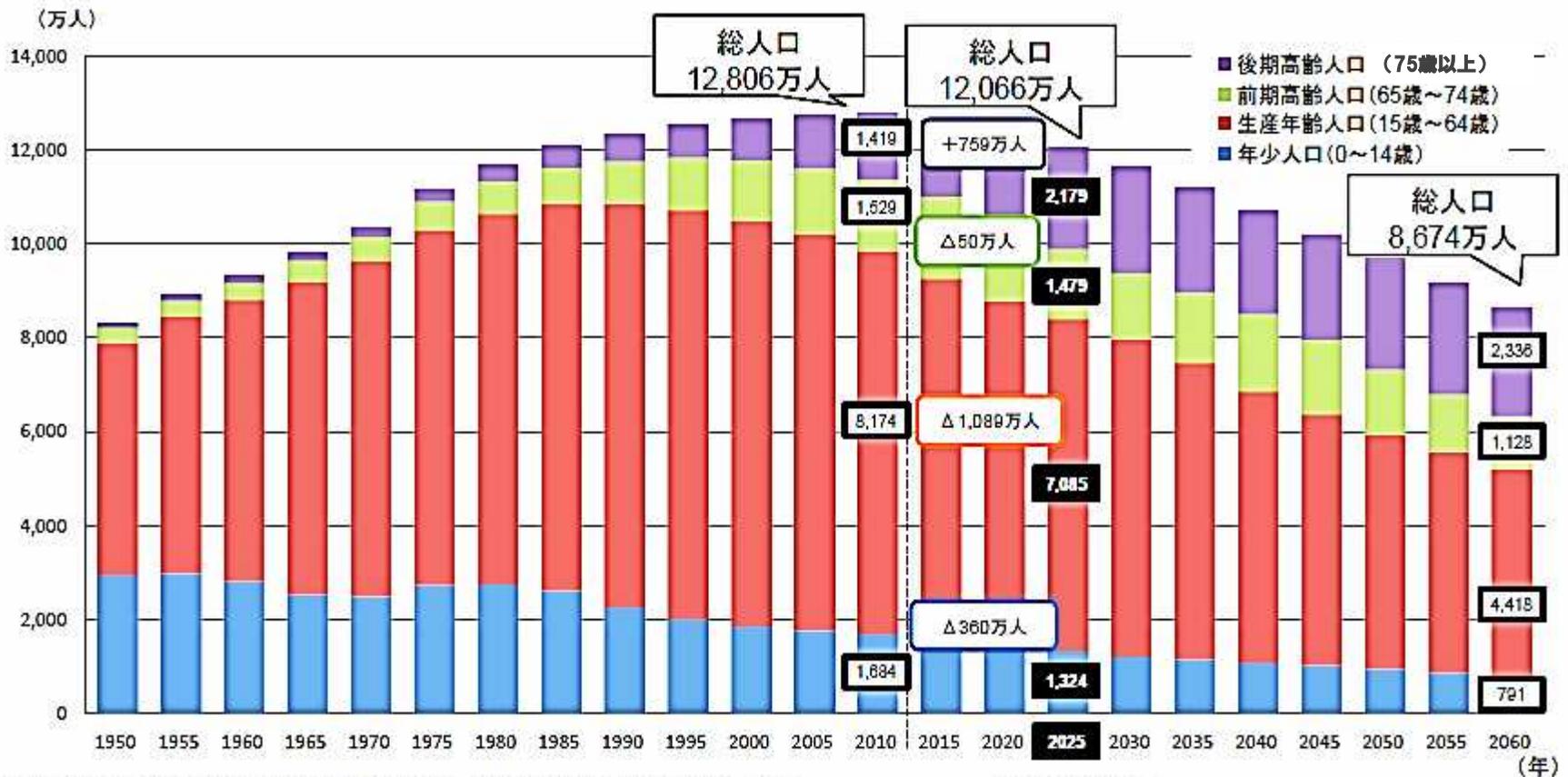


- 日本の総人口は、2010年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に低下すると推計。
- この変化は千年単位でも類を見ない、極めて急激な減少。



資料) 2010年以前は総務省「国勢調査」、同「平成22年国勢調査人口等基本集計」、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」(1974年)、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2012年1月推計)」より国土交通省作成

- ・2010年から2025年までに後期高齢人口は約759万人増加する一方、生産年齢人口は約1,089万人、年少人口は360万人減少の見通し。
- ・2010年から2060年までをみると、後期高齢人口は約919万人増加するのに対し、生産年齢人口は約3,756万人、年少人口は約893万人減少の見通し。



(注1)「年少人口」は0~14歳、「生産年齢人口」は15~64歳、「前期高齢人口」は65歳~74歳、「後期高齢人口」は75歳以上の者の人口  
 (注2)1950~1969年、1971年は沖縄を含まない

出典：総務省「国勢調査」  
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2012年1月推計)」

## 林業再生による地域活性化コンサルティング

- ・川上から川下までの森林サイクルとカスケード利用の持続的な運用により林業・木材産業の成長産業化を促す。

## 地方創生

企業と地域が連携した  
林業再生

## 社会インフラとしての 林業整備



## 林業のICT化



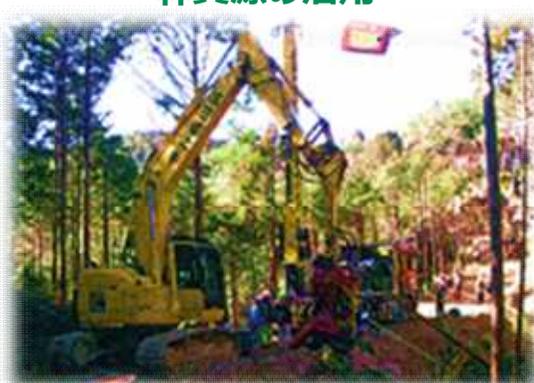
## 木質バイオマス利用



## 将来に向けた新たな森林 資源づくり



## 効率的かつ低コストな森 林資源の活用



## 人材育成



- ・非住宅の木造化・木質化を推進する事業。戸建注文住宅事業で培った技術・ノウハウ等を活用し、高齢者施設や商業施設、教育施設等の木造化を推進。
- ・また、近年注目を集めているCLT（Cross Laminated Timber:直交集成板）においては、大手ゼネコンなどと共同でCLT建築物の設計・施工に携わるなど、国内普及に向けた取組みを始めている。

タリーズコーヒー（伊丹店）



保育園



ワイナリー（長野県）



工場施設



小学校 災害復旧工事（宮城県）



高齢者施設

百年の  
いえ  
倶楽部

当社グループが持つ技術を活かし、現在のライフスタイルや法律に順応した改修を実施。文化財としての保存ではない、“再生の取組み”を実現し、政策として掲げる“空き家解消・住宅の耐震化向上”に寄与する。



- ・「寄り添う介護」を理念とし、入居者の自立支援をサポートしながら、一人ひとりに合った最適なケアと、生き生きとした毎日の暮らしのための、質の高い介護を提供。現在ではデイサービスなど新たな介護事業も開始しており、介護サービスのさらなる向上に取り組む。



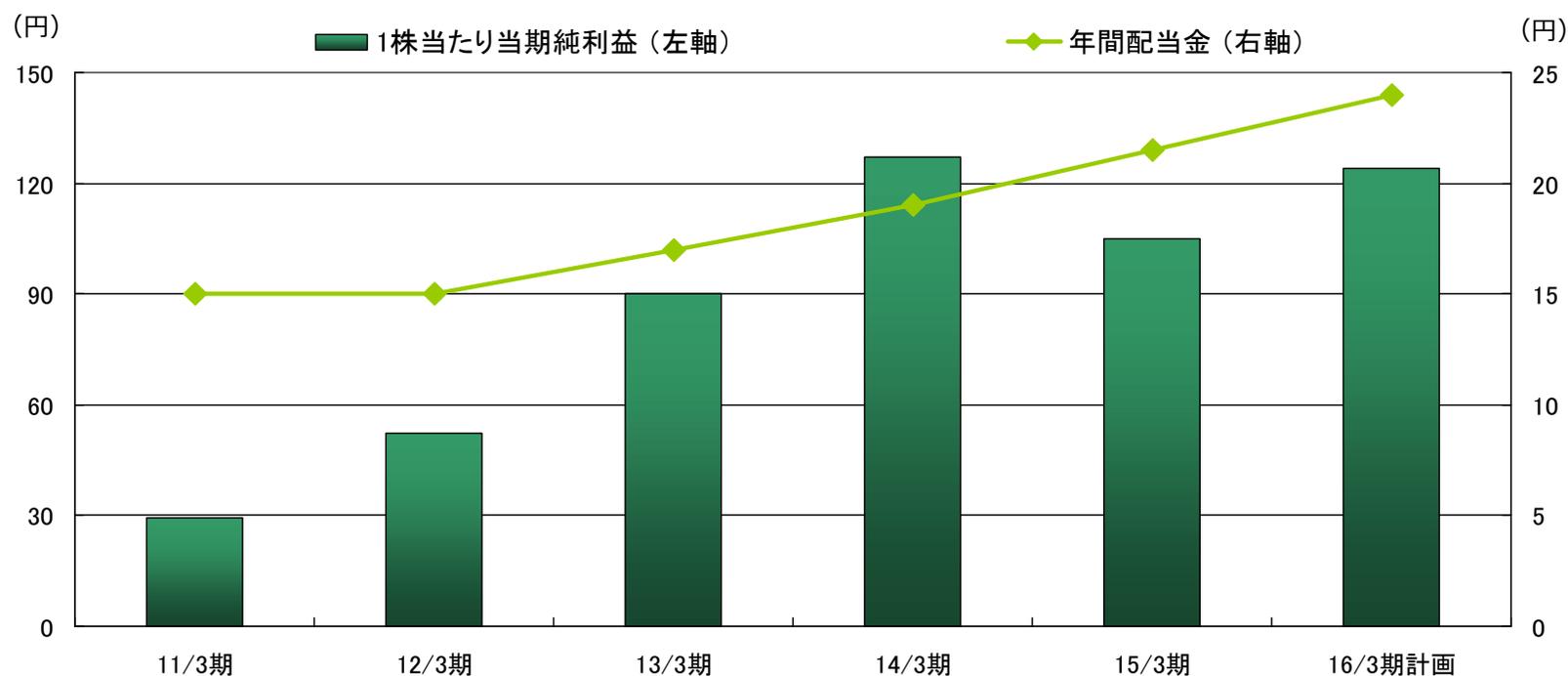
介護付有料老人ホーム施設  
グランフォレスト氷川台(東京都練馬区)



デイサービス事業所  
デイフォレスト溝の口(神奈川県川崎市)

運営会社：株式会社フィルケア

- ・コーポレートガバナンス・コードについて、11月5日にコーポレートガバナンス報告書を提出するとともに、基本方針を策定し、ホームページで公開。
- ・配当については、今後も収益体質の強化を図るとともに、経営基盤、財務状況及びキャッシュフロー等のバランスを総合的に勘案しつつ、利益状況に応じ継続的かつ安定的に行ってまいります。
- ・中期目標『売上高1兆円、経常利益300億円体制』の達成に一定の目処がついたことから、2015年6月の期末配当から増額。中間配当も同額を予定。



木と生きる幸福

---

# 住友林業グループ

ご清聴ありがとうございました。